



特定非営利活動法人 上越地域活性化機構

平成20年度 通常総会

日時 : 平成20年5月30日(金) 15:00~16:00

場所 : 上越ケーブルビジョン スタジオ

総会次第

1. 開会
2. 理事長挨拶
3. 議長選任
4. 定足数の確認
5. 議事録署名人の選任
6. 議案審議
 - 第1号議案 平成19年度 事業報告
 - 第2号議案 平成19年度 決算報告および監査報告
 - 第3号議案 平成20年度 事業計画案
 - 第4号議案 平成20年度 予算案
 - 題5号議案 その他
7. 議長退席
8. 閉会

平成19年度 事業報告

平成19年度は、昨年度に引き続き“高度IT人材育成研修”(にいがた産業創造機構)に向けたカリキュラム検討委員会への参加を始め、上越市産業振興課との連携による“上越マイスター技術保存事業”、上越市高齢者福祉課との連携による“災害時要援護者台帳整備(パロッドシステム)業務”などの活動をして参りました。また、「上越地域活性化セミナー」「GISシンポジウム in じょうえつ」を開催するなど、市民を含む大勢の皆様から参加頂きました。

■理事会

第1回理事会

開催日時：平成19年9月13日(木) 16:00~17:45

開催の場所：上越ケーブルビジョン2F会議室

審議事項：

- ・ IT21 関連について
- ・ 活性化セミナー及びIT経営セミナーについて
- ・ 事業計画について
- ・ 現在進めている事業について
(ア) 上越市農政企画課からの依頼事業について
(イ) 要援護者管理台帳整備事業について

第2回理事会

開催日時：平成20年5月15日(木) 14:00~15:00

開催の場所：上越ケーブルビジョン2F会議室

審議事項：

- ・ 平成19年度事業報告および収支について
- ・ 平成20年度事業計画と予算について
- ・ 情報化推進センター事業に関する事項について
- ・ 平成20年度総会の開催日程について

■上越市マイスター技術保存事業

H17年度より上越市からの委託事業として、上越マイスターとして認定された技術者の卓越した技術を後世に残していくことを目的としたアーカイブ化事業を、H19年度も引き続き実施いたしました。

当会員のそれぞれの会社の得意分野を活かし、オージャス様、丸互様、ジェーミックス様で進めていただきました。

H17年度、18年度と合計7作品を完成させ、19年度は、動画だけでなく、静止画を使い、残りの32作品を完成させました。

開催年月日	内 容	備 考
平成19年6月29日	上越市、ORAJA 業務開始時打合せ	

平成 19 年 7 月～ 平成 20 年 3 月	動画分取材～制作	
平成 19 年 12 月 26 日	上越市、ORAJA 中間時打合せ	
平成 20 年 1 月～ 平成 20 年 3 月	静止画分取材～制作	
平成 20 年 3 月 5 日	上越市、ORAJA 成果品取りまとめ時打合せ	
平成 20 年 3 月 14 日	報告書、成果品提出	

■上越市災害時要援護者台帳整備事業（GIS 研究部会）

開催年月日	内 容	備 考(場所)
平成 19 年 4 月 1 日	6月1日の登録開始に向け、収集情報、システムの見直し、申請・発行様式類の見直し等、継続的に検討会議を開催。	上越市高齢者福祉課
平成 19 年 6 月 29 日	冬季除雪時の雪弱者（高齢者宅）対策に関し、システムカスタマイズ打合せ	上越市高齢者福祉課
平成 19 年 7 月 11 日	災害時要援護者台帳基幹ネットワーク化第 1 回会議（全体構想・今後の進め方・）	上越市高齢者福祉課
平成 19 年 9 月 27 日	災害時要援護者台帳基幹ネットワーク化第 2 回会議（全体システム構築構想の具体化）	上越市高齢者福祉課
平成 19 年 10 月 9 日	災害時要援護者台帳基幹ネットワーク化第 3 回会議（システム構築全体 20 年度予算化の見積書の提出・説明）	上越市高齢者福祉課
平成 19 年 12 月 5 日	災害時要援護者台帳改修業務委託受注（除雪時の雪弱者支援システム機能追加）	上越市高齢者福祉課
平成 19 年 12 月 25 日	災害時要援護者台帳改修業務委託納品（除雪時の雪弱者支援システム機能追加）	上越市高齢者福祉課
平成 20 年 4 月 10 日	災害時要援護者台帳基幹ネットワーク化第 4 回会議（システム構築全体発注前具体化検討会議）	上越市高齢者福祉課

■RTK-GPS 固定点活用推進事業 (GIS 研究部会)

平成17年度より事業を進めておりますが、更なる活用を検討し、実証実験や提案を進めてまいりました。

ユーザ数： 13団体17ID (平成20年3月31日現在)

事業収支： 別紙

主な実施内容

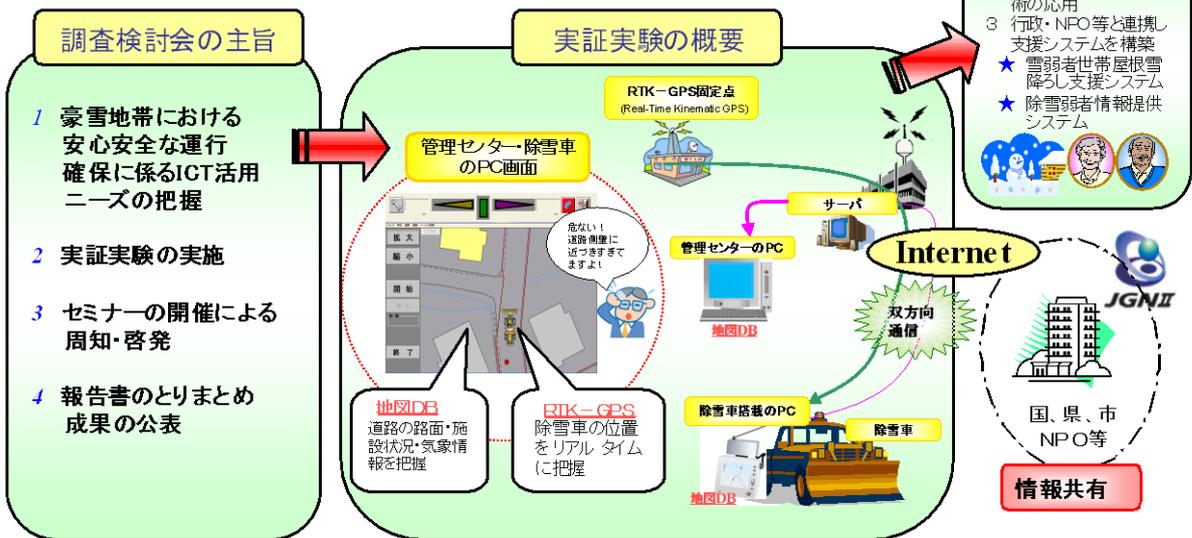
開催年月日	内 容	備 考
平成20年1月	総務省信越総合通信局、平成20年度「地域における情報通信技術に係る地域連携及び促進に係る経費等」案件要求事項の打合せ。	●くびき野 GIS 協同組合にて ・総務省信越総合通信局 2名 ・長岡技科大 山崎教授 ・J-MIX 浅野様 ・宮下 GIS 担当理事
平成20年4月	上記案件、「豪雪地帯における ICT を活用した安心安全なまちづくりシステム」に関する調査研究案件が、総務省より正式採択 (予算化)	●総務省信越総合通信局と長岡技科大及び構成員の枠組み検討
平成20年4月18日	上記、事前ワーキング会議 (詳細については別紙参照)	●ワークパル上越にて ・長岡技科大:山崎教授他、院生3名 ・J-MIX:2名 ・くびき野 GIS:2名 ・GIS 研究部会3名

豪雪地帯におけるICTを活用した安心安全なまちづくりシステムに関する調査検討
～除雪車の安心安全運行を支援するICT (情報通信技術) の調査研究～

1 地域性



2 調査検討会の概要



■公共基準点利用環境整備事業（GIS 研究部会）

開催年月日	内 容	備考（場所）
平成 19 年 6 月	・上越市都市計画課より内閣官房へ第 6 次特区提案提出 （要望事項：行政が持っているデータなども指定管理者制度の対象となるよう規制緩和を求める。）	
平成 19 年 9 月	・上記案件の採択ならず	
平成 20 年 2 月 22 日	・地理空間情報活用推進シンポジウム開催 テーマ：だれもが使える「共用空間データ利用環境」がもたらす効果とは？（資料参照）	上越リージョンプラザ・ コンサートホール

■高度 IT 人材育成カリキュラム検討・実施（人材育成に関する研究部会）

（財）にいがた産業創造機構と連携し、「高度 IT 人材育成研修（IPA ライブ研修）」を上越でも受講できるようにということで、今年度から数回、ジェーミックス様に会場をお借りし、実施いたしました。今後も引き続き実施してまいります。

開催年月日	内 容	参加人数
平成 19 年 10 月 11 日	ソフトウェアテスト技法	5 名
平成 20 年 2 月 25 日	SE の為の会計講座	2 名
平成 20 年 2 月 29 日	ソフトウェアテスト技法	3 名
平成 20 年 3 月 5 日	システム開発入門Ⅰ システム開発入門Ⅱ	各 3 名

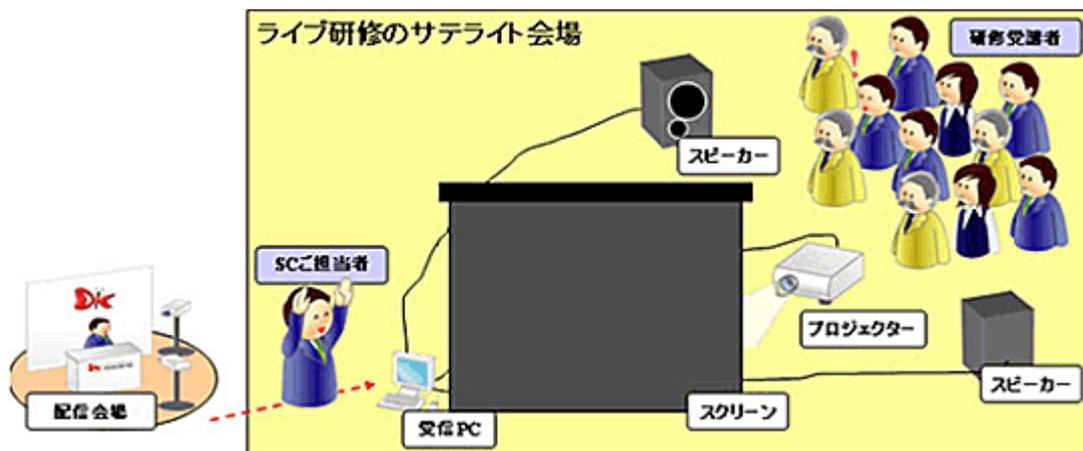
【にいがた産業創造機構 高度 IT 人材育成研修サイト】

<http://www.nico.or.jp/kensyu/index.php>

【IPA ライブ研修について】

IPA ライブ研修は、独立行政法人 情報処理推進機構(IPA)が当機構（にいがた産業創造機構）を含む全国の情報関連人材育成を行う新事業支援機関経由で提供する高度 IT 人材育成のためのライブ研修です。

配信会場から、インターネットを通じて配信されたライブ講義は各機関設置のサテライト会場にある受講 PC にて受信します。サテライト会場にて受信した講義は、下図のようにスピーカーで音声もまた、プロジェクターで映像が研修参加者に届きます。イメージとしては各機関毎集合研修を行っている形になります。ただし、講師の音声・映像等についてはインターネットを介して受講者に届けられることとなります。



研修テーマは、組込みソフトウェアからITスキル標準の活用、Webアプリケーション開発など多岐にわたるものです。県内では、当機構が基幹センターとなり実施しています。

平成20年度の研修は、新たに取り組む『システム開発産業群創出プロジェクト』の中核事業に位置付け、組込みソフトウェア技術者育成研修とエンタプライズ系技術者育成研修をより一層充実した内容で実施いたします。

また、本県の広域性をふまえ、独立行政法人 情報処理推進機構(IPA)から提供されるライブ研修につきましても、継続して実施いたします。講師陣には、実務経験の豊富なエキスパートを選定し、実践的で高品質な研修を行います。

■新潟県 IT 産業ネットワーク 21

平成19年度 IT21 総会・記念講演

日時: 平成19年5月15日(火) 15:30-17:00

会場: NICO プラザ会議室3 (万代島ビル 11F)

内容: 平成18年度事業報告&決算報告

平成19年度事業計画&事業予算

役員の変更

記念講演「首都圏 IT サービス産業事情」(45分)

～システム開発作業における外部委託環境の変化～

講師: NPO IT 産業サービス機構代表 井上 守 氏

第1回幹事会

日時: 平成19年7月26日(木) 13:30～15:00

会場: にいがた産業創造機構 11階会議室

議題: IT関連産業の次期振興施策の概要等

第2回幹事会

日時: 平成19年9月25日(火) 13:30-15:00

会場: NICOプラザ会議室1 (万代島ビル11F)

内容:

1. 新潟県情報サービス産業の実態について
2. NICO連携プロジェクトの進捗状況
3. 協力依頼事項(日経地域情報化大賞2007 ほか)

第3回幹事会

日時:平成19年11月27日(火) 13:30-15:00

会場:NICOプラザ会議室1 (万代島ビル11F)

内容:

1. 平成18年工業統計調査結果速報のご報告
2. 新年会の件について
3. NICO連携プロジェクトの進捗状況
4. その他

第4回幹事会

日時:平成20年1月29日(水) 15:00-15:30

会場:NICOプラザ会議室3 (万代島ビル11F)

内容: NICO連携プロジェクトの進捗状況

(仮) 首都圏IT新潟県人会との連携について

第5回幹事会

日時:平成20年3月25日(火) 13:30-15:00

会場:NICOプラザ会議室3 (万代島ビル11F)

内容:平成20年度の事業計画について

平成20年度 IT21 通常総会&産学情報交換会、交流会

日時:平成20年5月14日(水) 15:00-18:45

- ・通常総会 15:00~15:30
- ・情報交換会 15:45~17:15
- ・交流会 17:30~18:45(会費制、希望者のみ)

会場:NICOプラザ会議室

(新潟市中央区万代島5-1 万代島ビル11F)

■上越地域活性化セミナー

実行委員会の概要:

実行委員会名	上越地域活性化セミナー実行委員会
代表者	所属:特定非営利活動法人上越地域活性化機構 理事長 水上 喜芳
構成メンバー (所属・氏名)	上越市教育委員会 川住 晴彦 上越教育大学 戸北 凱雄 NPO 法人上越地域学校教育支援センター 加藤 淳一 上越商工会議所 清水 俊雄
連絡担当者	所属: 上越地域活性化セミナー実行委員会 (上越地域活性化機構内) 矢萩 剛

イベント概要

開催期間	平成 19 年 11 月 22 日～平成 19 年 11 月 23 日 (2 日間)
開催場所	ワークパル上越 上越市教育プラザ
開催内容	<p>【基調講演】 「企業経営と情報活用」</p> <p>【IT 部門】 IT 経営力養成セミナー 展示物: IT 経営キャラバン隊</p> <p>【教育部門】 ○見える「評価」で授業が変わる! ループリックで授業作り ○『こころを育てる』コミュニケーション能力の育成 ○学習者情報データベースと子どもの見取りの情報共有</p>
参加者数	<p>のべ 208 名</p> <p>【基調講演】 「企業経営と情報活用」----- 51 名</p> <p>【IT 部門】 IT 経営力養成セミナー----- 13 名 IT 経営キャラバン隊----- 37 名</p> <p>【教育部門】 ○見える「評価」で授業が変わる! ループリックで授業作り -----37 名 ○『こころを育てる』コミュニケーション能力の育成 -----42 名 ○学習者情報データベースと子どもの見取りの情報共有 -----28 名</p>

基調講演 セミナーの様子：



基調講演「企業経営と情報活用」



【IT部門】IT経営力養成セミナー



見える「評価」で授業が変わる！



コミュニケーション能力の育成



学習者情報データベースと子どもの見取りの情報共有

収支： 別紙

■地理空間情報活用推進シンポジウム in じょうえつ

平成 20 年 2 月 22 日（金）13 時から、リージョンプラザ上越において、「地理空間情報活用推進シンポジウム in じょうえつ」が開催され、当機構としては実行委員会・後援及び助成金の協力をいたしました。

【詳細】

主 催：地理空間情報活用推進シンポジウム実行委員会

協 賛：

- ・新潟県 I T & I T S 推進協議会
- ・にいがた G I S 協議会 ・長岡 G I S 研究会

後 援

- ・上越 GIS 技術研究会 ・NPO 全国 G I S 技術研究会
- ・NPO 関東甲信越東海 GIS 技術研究会 ・NPO 上越地域活性化機構
- ・総務省 ・国土地理院
- ・国土交通省北陸地方整備局高田河川国道事務所
- ・新潟県 ・上越市 ・妙高市 ・糸魚川市
- ・地理情報システム学会 ・上越商工会議所
- ・新潟日報社、上越タイムス社

開会挨拶 NPO 上越地域活性化機構理事長 水上 喜芳氏

ご挨拶 国土地理院北陸地方測量部部長 高橋 保博 氏

基調講演「地理空間情報活用推進基本法と自治体 G I S」

元 G I S 学会会長 奈良大学文学部地理学科教授 碓井 照子 氏

特別講演「道路を安全で使いやすくする地理空間情報」

元国土地理院長 （財）日本デジタル道路地図協会専務理事 矢口 彰 氏

パネルディスカッション

「だれもが使える「共用空間データ利用環境」がもたらす効果とは！

コーディネーター

◆碓井 照子 氏 元 G I S 学会会長 奈良大学文学部地理学科教授

パネラー

◆井上 知義 氏 総務省自治行政局自治政策課地域情報室長

◆浅野 和仁 氏 大阪府富田林市市長公室政策推進室企画調整係長

◆斉藤 清一 氏 糸魚川市企画財政課主査

◆矢口 彰 氏 （財）日本デジタル道路地図協会 専務理事

◆宮下 寿幸 氏 上越 G I S 技術研究会 会長

参加者人数 : 267名
国関係者 6名
県関係者 28名
市町村関係者 26名
測量コンサルタント 159名
建設関係 7名
教育関係者 6名
その他 35名

収支：別紙

※シンポジウム実行委員会負担金として、ORAJA から 100,000 円の助成。



元GIS学会会長
奈良大学文学部地理学科教授 碓井 照子 氏



元国土地理院長
(財)日本デジタル道路地図協会専務理事 矢口 彰 氏



パネルディスカッション

■上越市食育推進事業に関する支援事業

H19年7月、上越市農林水産部農政企画から相談と支援依頼を受けました。上越市で食育推進のための仕組みづくり・事業化およびポータルサイト構築を目指すにあたり、システム仕様、事業化案作成のための打合せを実施いたしました。

ORAJAとして、上越市から相談をいただけるようになったこと、また地元企業にも提案・入札の機会を作ってもらえる目標は達成できました。

開催年月日	内 容	備考（場所）
平成19年7月	事前打合せ・ヒアリング ・上越市農政企画課 ・ORAJA事務局	農政企画課
平成19年7月23日	第1回打合せ実施 ヒアリング、スケジュール等の確認、仕様書案、事業予算化案 作成開始 (出席者) ・上越市農政企画課 ・NEC ・ORAJA（オージャス様、JCS様、事務局）	農政企画課
平成19年7月26日	第2回打合せ実施	農政企画課
平成19年8月8日	第3回打合せ実施	農政企画課
平成19年8月10日	第4回打合せ実施	農政企画課
平成19年8月13日	第5回打合せ実施	農政企画課
平成19年9月5日	第6回打合せ実施	農政企画課
平成19年9月26日	第7回打合せ実施	農政企画課
平成19年9月28日	第8回打合せ実施	農政企画課
平成19年10月1日	第9回打合せ実施	農政企画課
平成19年10月5日	第10回打合せ実施	農政企画課
平成19年10月23日	第11回打合せ実施	農政企画課
平成19年10月2日	上越市から各業者へ提案書提出依頼	

■その他

- 会員数の増減
昨年アイビーパソコンスクール様が退会され、現在会員数 27 団体。
- 平成 19 年 7 月、NTT 東日本上越支社大原支店長のご栄転、及び植木支店長のご就任に伴い、監事職を引継いでいただきました。
- 会員企業の名称変更
上越コンピュータサービス株式会社さま ⇒ JCC ソフト株式会社さま
信越情報システム株式会社さま ⇒ J マテ. ランドコム株式会社さま
- ロボカップへの協賛
平成 19 年 9 月 22～23 日 工作教室
平成 19 年 11 月 18 日 審判講習会・練習試合
平成 19 年 11 月 25 日 ロボカップジュニア 2007 上越大会
会場：上越青少年文化センター
- ホームページの修正、更新を適宜実施。

”だれもが使える 『共用空間データ利用環境』が もたらす効果とは！”

《 “リアルタイム”に“シームレス”で新鮮な地理空間情報利用環境の整備推進を！ 》

昨年8月に施行された「地理空間情報活用推進基本法」を軸とした、「共用空間データ共同利用環境とは？」をテーマとし、地域におけるGISを推進するための基盤情報整備と官民共同利用に関し、国、地方公共団体、民間それぞれの立場から利用環境がもたらす効果と問題点について、日本でも屈指の有識者をお招きし、様々な観点からディスカッションして頂きます。

平成20年2月22日（金）

午後 13:00 ~ 17:00

【会場】 リージョンプラザ上越
コンサートホール

新潟県上越市下門前446-2

URL: <http://www.city.joetsu.niigata.jp/sisetu/region/>

【入場料】 無 料（事前登録制）

（当日参加も可能ですが、なるべく事前に申込みください）

【参加申し込み】

別紙の申込用紙に必要事項を記入し、FAX
又はmailにてお申し込みください。

●主催：地理空間情報活用推進シンポジウム実行委員会

- ・上越GIS技術研究会
- ・NPO全国GIS技術研究会
- ・NPO 関東甲信越東海GIS技術研究会
- ・NPO上越地域活性化機構

●協賛

- ・新潟県IT&ITS推進協議会
- ・にいがたGIS協議会
- ・長岡GIS研究会

●後援

- ・総務省
- ・国土地理院
- ・国土交通省北陸地方整備局高田河川国道事務所
- ・新潟県
- ・上越市
- ・妙高市
- ・糸魚川市
- ・地理情報システム学会
- ・上越商工会議所
- ・新潟日報社
- ・上越タイムス

行政の効率化・高度化

（国・地方公共団体の枠を
超えた情報共有による
行政の効率化・高度化）

- ・行政において地図が共有されれば行政の効率化及び経費削減。
- ・地図を使った電子申請が可能となり、申請側と受付側の業務の効率化。



新産業・新サービスの創出

（物流、福祉・介護、観光等
幅広い分野における経済活性化）

GPS付き携帯電話から現在位置を送信することで、イベント、天気予報等の情報を受け、おすすめのレストランを探し、予約まで可能。



- ・「要介護者のための外出支援ロボット」が可能。
- ・いる場所と時刻に対して「だけだけ広告」（そこだけ、その人だけ広告）が可能。
- ・GPS付き携帯電話から救急係号を発すると警備員が急行するサービスが可能。

プログラム

第一部 講演会

- ご挨拶
国土地理院北陸地方測量部長 高橋 保博 氏
- 基調講演
「地理空間情報活用推進基本法と自治体GIS」
元GIS学会会長 奈良大学文学部地理学科教授
碓井 照子 氏
- 特別講演
「道路を安全で使いやすくする地理空間情報」
元国土地理院長 財団法人 日本デジタル道路
地図協会専務理事 矢口 彰 氏

第二部 パネルディスカッション

- テーマ
だれもが使える「共用空間データ利用環境」が
もたらす効果とは！

●コーディネーター

- ・碓井 照子 氏
奈良大学文学部地理学科教授（元GIS学会会長）

●パネラー

- ・井上 知義 氏
総務省自治行政局自治政策課地域情報室長
- ・矢口 彰 氏
財団法人 日本デジタル道路地図協会 専務理事
- ・浅野 和仁 氏
大阪府富田林市 市長公室政策推進室企画調整係長
- ・齊藤 清一 氏
糸魚川市企画財政課主査
- ・富下 寿幸 氏
上越GIS技術研究会 会長

国民生活の利便性の向上
（安全・安心の確保）

（迅速・的確な災害対策、
ユニバーサル社会の実現）

- ・災害被害者のデータをGISに入れておけば、災害が発生した際に、救援が迅速化。



※図は、国土地理院ホームページより抜粋

平成19年度 貸借対照表

平成20年3月31日現在

特定非営利活動法人上越地域活性化機構

科目・摘要	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	0		
普通預金 上越信用金庫高田中央支店	793,767		
上越信用金庫高田中央支店	0		
八十二銀行高田支店	26,387		
第四銀行高田支店	42,938		
大光銀行高田支店	0		
未収金	7,700,700		
立替金	0		
前払金			
流動資産合計		8,563,792	
2 固定資産			
固定資産合計	0		
資産合計		0	
			8,563,792
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	7,382,308		
前受金	0		
借入金	0		
預り金	0		
流動負債合計		7,382,308	
2 固定負債			
固定負債合計	0		
負債合計		0	
			7,382,308
III 正味財産の部			
正味財産			1,181,484
(当期正味財産増加額)			(370,899)
負債及び正味財産合計			8,563,792

3/31現在

未収金

災害時要援護者台帳整備作業費	1,186,500	
上越マイスターアーカイブ事業	6,514,200	4/11入金済
計	7,700,700	

未払金

NTT3月使用料	4,063	4/23支払済
ホスティング3月分	5,250	4/17支払済
事務委託費3月分	31,500	4/17支払済
災害時要援護者台帳整備作業費	1,150,800	
上越マイスターアーカイブ事業作業費	6,188,490	4/17・4/23支払済
手数料	1,470	4/17・4/23支払済
手数料	735	
計	7,382,308	

平成19年度 特定非営利活動会計収支決算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

特定非営利活動法人上越地域活性化機構

【収入の部】

		予算④	決算⑤	差異④-⑤	摘要	
会費	入会金	正会員	40,000	0	40,000	
		賛助会員	0	0	0	
	会費	正会員	900,000	810,000	90,000	30,000×27会員
		賛助会員	0	0	0	
小計		940,000	810,000	130,000		
事業収入	上越市マイスター技術保存業務	0	6,514,200	-6,514,200		
	上越市災害時要援護者台帳整備委託	0	1,186,500	-1,186,500		
	RTK固定点システム事業	400,000	525,420	-125,420		
	PC教室講師料	10,000	0	10,000		
小計		410,000	8,226,120	-7,816,120		
雑収入	預金利息	415	1,484	-1,069	預金利息1,364+74+46	
当期収入合計(A)		1,350,415	9,037,604	-7,687,189		
前年度繰越金(B)		810,585	810,585	0		
収入合計(C)=(A)+(B)		2,161,000	9,848,189			

【支出の部】

		予算	決算	差異	摘要
事業費	情報化推進センター事業	120,000	7,339,290	-7,219,290	上越市マイスター技術保存業務 (オーヂャス、丸互、JMIX) 6,188,490
					上越市災害時要援護者台帳整備作業費 (くびき野GIS) 1,150,800
	地域産業クラスター形成事業	400,000	516,852	-116,852	RTK固定点システム事業委託料 (くびき野GIS、JMIX) 516,852
教育センター事業	350,000	221,171	128,829	128,829	ロボカップジュニア大会協賛金 30,000
					活性化セミナー負担金 91,171
					上越GIS技術研究会負担金(GISシンポジウム) 100,000
小計		870,000	8,077,313	-7,207,313	
その他	事務局経費	660,800	589,392	71,408	事務委託費 378,000
					諸会費(IT21、くびき野NPOほか) 60,700
					通信費(NTT、郵送料) 74,687
					ネットワークホスティング ¥5250×12 63,000
					租税公課 2,400
					消耗品(名刺ほか) 2,520
					手数料 4,725
					その他(吊電) 3,360
					くびき野GIS もと上教大の
					小計
予備費	477,215	0	477,215		
当期支出合計(D)		2,008,015	8,666,705	-6,658,690	
当期収支差額(A)-(D)		-657,600	370,899		
次期繰越金(C)-(D)		152,985	1,181,484		

3/31現在 未収金

災害時要援護者台帳整備作業費	1,186,500
上越市マイスターアーカイブ事業	6,514,200 4/11入金済
計	7,700,700

未払金	NTT3月使用料	4,063	4/23支払済
	ホスティング3月分	5,250	4/17支払済
	事務委託費3月分	31,500	4/17支払済
	災害時要援護者台帳整備作業費	1,150,800	
	上越マイスターアーカイブ事業作業費	6,188,490	4/17・4/23支払済
	手数料	1,470	4/17・4/23支払済
	手数料	735	
計		7,382,308	

RTK収入の部

月度	金額	備考
H19.4月度	43,470	
H19.5月度	43,470	
H19.6月度	43,470	
H19.7月度	43,470	
H19.8月度	44,604	
H19.9月度	46,116	
H19.10月度	43,470	
H19.11月度	43,470	
H19.12月度	43,470	
H20.1月度	43,470	
H20.2月度	43,470	
H20.3月度	43,470	
合計	525,420	

RTK支出の部

月度	金額	備考
H19.4月度	42,756	
H19.5月度	42,756	
H19.6月度	42,756	
H19.7月度	42,756	
H19.8月度	42,756	
H19.9月度	43,890	
H19.10月度	45,402	
H19.11月度	42,756	
H19.12月度	42,756	
H20.1月度	42,756	
H20.2月度	42,756	
H20.3月度	42,756	
合計	516,852	

平成 20 年度 事業計画 (案)

1) 研究会の継続

研究会については、内容の見直しを図ります。

研究会名称	担当理事	計画
産業クラスター形成のためのデータベース構築に関する研究会	中谷内 美昭氏 オージャス (株)	会員企業間の情報交換サイトの検討・構築
人材育成に関する研究会	曾田 耕一 氏 (株) ジェーミックス	NICO 連携、カリキュラム作成
情報セキュリティに関する研究会	坂詰 吉寛 氏 JCC ソフト (株)	P マークや ISO 等のセミナー開催
GIS 利用のための研究会	宮下 寿幸 氏 (株) 桑原測量社	空間情報の利用環境整備

2) 事業推進

① 地域ネットワークロボットプラットフォーム構築の推進

これまでに引き続き、GIS インフラ・GPS インフラおよび光ファイバーを利用した情報インフラなどの社会基盤インフラ整備を地元自治体および会員企業とともに推進し、積極的に先端事業に取り組もうとする企業が利用できる先端事業開発の評価フィールドを提供し、地域内産業の育成支援を実施します。

⇒RTK-GPS 利活用として、「豪雪地帯における ICT を活用した安心安全なまちづくりシステム」に関する調査検討を進めます。

② 官民連携による公募事業等への取り組み

自治体及び当団体の会員の皆さまとのアライアンスにより公募事業に積極的にチャレンジします。

情報化推進センター事業として、“上越エリアにおけるデジタルアーカイブ化事業”を継続実施するよう計画。

- ・ 情報化推進センター事業として、上越市と連携し“災害時要援護者台帳システム基幹ネットワーク化及び既存システム改修”の仕様書作成及び見積りの依頼。上越市へは、平成 20 年 4 月 21 日に仕様書及び見積り提出を完了しております。

- ・ その他、自治体から要請のあった事業の支援を行います。

③ 「上越地域活性化セミナー」については、例年通り各研究会目標であるセミナー、講演会等、実施していきます。

その他、情報セキュリティ関連事業としてセミナーの実施 (P マーク等)、また技術者育成、経営者セミナー等の開催を検討していきます。

④ ロボカップ協賛

子供たちから ICT(情報通信技術)に興味を持ってもらうことを目的に引き続き協賛を行います。

- ⑤ 前述にも記載しておりますが、GIS 利用のための研究会として、下記事業を検討しています。
- (a)災害時要援護者台帳整備支援事業（継続）
上越市と連携し、システムの効果的活用を継続的に支援する。
 - (b)RTK-G P S 固定点活用推進事業（継続）
 - ・スタティックデータサービスの開始（サービスの充実）
 - ・東日本高速道路圏への除雪管理への RTKGPS 固定点の利用推進
 - (c)空間情報利用環境整備事業（新規）
 - ・地域公共団体と連携した空間情報の一元管理によるデータ配信
- ⑥ 情報化推進センター事業に関する取決め事項について
- ⑦ ホームページの見直し
会員企業間の情報交換、また PR の為のページを作成。
併せて、ORAJA として受けた自治体案件等の各種情報の掲載も検討。

平成20年度 特定非営利活動会計収支予算(案)

特定非営利活動法人上越地域活性化機構

【収入の部】

		19年度予算案	20年度予算案	摘要	
会費収入	入会金	正会員	40,000	20,000	20,000×1会員
		賛助会員	0		
	会費	正会員	900,000	840,000	30,000×28会員
		賛助会員	0	0	
	小計		940,000	860,000	
事業収入	RTK固定点システム事業		400,000	525,420	
	上越市マイスター技術保存業務		0	0	
	上越市災害時要援護者台帳整備委託		0	0	
	PC教室講師料		10,000	0	
	小計		410,000	525,420	
雑収入	預金利息	0	0		
当期収入合計(A)		1,350,000	1,385,420		
前期繰越金(B)		810,585	1,181,484		
収入合計(C)=(A)+(B)		2,160,585	2,566,904		

【支出の部】

		19年度予算案	20年度予算案	摘要				
事業費	情報化推進センター事業 (地域産業クラスター形成事業と統合)	520,000	816,852	RTK固定点システム事業	516,852			
				上越市マイスター技術保存業務	0			
				上越市災害時要援護者台帳整備委託	0			
				支援補償費	200,000			
空間情報利用環境整備事業				100,000				
情報セキュリティ関連事業	0	100,000	情報セキュリティに関する事業	100,000				
教育センター事業	350,000	330,000	ロボカップ協賛金	30,000				
			活性化セミナー	100,000				
			技術者育成セミナー	100,000				
			経営者セミナー	100,000				
小計		870,000	1,246,852					
その他	事務局経費	655,800	871,000	事務委託費	378,000			
				諸会費(IT21、くびき野NPO(ほか))	80,000			
				通信費	80,000			
				印刷費	10,000			
				交通費(IT21等)	30,000			
				HP保守管理(ORAJA、RTK)	200,000			
				ネットワークホスティング	63,000			
				租税公課	10,000			
				消耗品費	10,000			
				手数料	5,000			
				その他(弔電等)	5,000			
				小計		655,800	871,000	
				予備費		-175,800	200,000	
当期支出合計(D)		1,350,000	2,317,852					
次期繰越金(C)-(D)		810,585	249,052					

情報化推進センター事業に関する取決め（案）

平成 20 年 5 月 14 日

特定非営利活動法人
上越地域活性化機構

当活性化機構活動事業の中の情報化推進センター事業における事務費及び提案支援費用に関して以下の取決めを行った。

1. 活性化機構の諸経費率

- | | |
|-------------|------------|
| 1) ソフトウェア構築 | 構築費用の 5%以内 |
| 2) ネットワーク構築 | 〃 3%以内 |
| 3) ハードウェア選定 | 〃 2%以内 |
| 4) その他支援 | 〃 4%以内 |

但し、その案件事業毎に上記比率について、検討が必要な場合は理事会にて協議し決定する。

2. 会員会社に対する提案支援活動費用弁済

会員企業が、当活性化機構の依頼により、情報化推進センター事業の該当案件の支援活動を行った場合

1 日 1 名あたり 10,000 円

但し 該当案件が受注になった場合これを支出しない。

3. 会員企業に対する支援依頼

各種団体及び企業より情報化推進センター事業に対する支援依頼があった場合、全会員又は該当企業に対し、当活性化機構より文書又は、メールにて依頼を行う。

応募多数の場合は理事会にて調整し依頼する。

以上